

# 岡谷 九条の会

2013.10.27

事務局 岡谷市長地片間町2-5-5  
Tel. Fax 0266-28-9230

ニュース No. 61

積極的平和論などというものが出てきた。わが国の平和と安全を守るために、日米同盟強化、軍備を整え、周辺諸国に対し警戒を厳重にし、国益を損なうことには断固反撃するというのである。これはまさに積極的再軍備論ではないか。積極的に平和を推進するには、まず近隣諸国との友好親善関係を深め、話し合いによる世界平和推進のリーダーとなって働くことこそ積極的平和論といえるのではないだろうか。

## 活動の報告

### 9月9日（月）9999協賛イベント「九条に乾杯」

本年は諏訪湖ハイツで、二胡と独唱、合唱の三本立てで好評でした。チケットも150枚の売り上げで黒字となりました。

#### 「九条に乾杯」イベントに参加して 丸山君江（東銀座1）

はじめて参加するので少し緊張して、早めに出かけて行きましたが、集まってこられた皆さんがたは、楽しみにしていた同窓会にでも出席するような打ち解けた雰囲気、私の緊張もほぐれて、つい気楽に声をかけさせていただきました。やはり同じ考えを持ち同じ目標を持つ方々の会であると感じました。

今夜の会は、銭娜さんの二胡コンサートと、林淳子さんのソロと「いちいの木合唱団」のコーラスがプログラムされていました。今年の夏は厳しい暑さが続き、少なからず夏バテ気味のところ、二胡の幽玄なしらべに心なごお思いがいたしました。林さんのコンサートでは透き通るようなソプラノに感動したり、コーラスではそのパワーに押されて、私も思わず大きな声で懐かしい歌をうたい、しっかりと元気をいただきました。

高齢になるほどに、こうした気軽な音楽会を楽しんだり、演劇を鑑賞できる機会を大事にして、少しでも心にゆとりの持てるような暮らしをしていきたいと思いました。ありがとうございました。

## 今後の予定

### 11月10日(日)意見交換会「憲法をどういかにするか」

14:00~16:30 イルファカルチャーセンター 第1和室

久しぶりに皆で戦争中の体験やら、日ごろ感じていることなど率直に話し合う機会を持ちたいということで、この会を計画しました。会員以外でも、どなたも気楽に参加して、自由に発言して下さい。

### 12月8日(日)ピースウォーク

11:00~12:00 諏訪市湖畔公園(機関車前集合)

例年通り太平洋戦争開戦の日のピースウォーク。会員以外の参加大歓迎。手製のプラカードなどあればさらに結構。(雨天でも実施)

◎ 諏訪九条の輪の幹事事務局が回ってきました(10月~3月)。12月8日(日)ピースウォーク 1月13日(祝)平和凧揚げが予定されています。ご協力を。

◎ 諏訪九条の輪のポスターが好評なので、全国的に広げようと大增刷します(前回と同じ図柄のもの)。本会でも100枚購入し、効果的な場所に張り出したいと思っております。希望される方は申し出ただけで無料でお分けします。

<天声人語> 朝日新聞10/21日付より転載

#### 天声人語

その条文はいまの日本国憲法にも通じる内容だと評される。「日本国民ハ各自ノ権利自由ヲ達ス可シ他ヨリ妨害ス可ラス且国法之ヲ保護ス可シ」。自由民権運動が盛んなころ、西多摩の有志が研究、討議し、練り上げた「五日市憲法草案」だ▼明治憲法の発布前、民間では数々の案が競うように書かれた。

その「私擬憲法」の一つである。何人も侵せない基本的人権の尊重や、法の下の平等といった近代的な原理をはっきりとうたっている▼皇后陛下は79歳の誕生日にあたり、宮内記者会の質問に文書で回答を寄せた。この1年で印象に残ったことの一つに憲法論議を挙げ、その様子に新聞などで触れながら、五日市草案のことを「しきりに思い出しておりました」と記した▼そのとき、どのような感慨をもたれたのだろうか。憲法についての項は「長い鎖国を経た19世紀末の日本で、市井の人々の間に既に育っていた民権意識を記録するものとして、世界でも珍しい文化遺産ではないかと思えます」と結ばれる▼いまの憲法は「押しつけ」だという議論が絶えない。一面ではそうだろう。他面ではしかし、それを受け入れる下地もあつただろう。戦前からの「民主主義的傾向」の積み重ねである。ポツダム宣言はそれを「復活強化」せよと促したのだ▼明治のころ閣議に交わされた草の根の議論の蓄積が、実はいまの憲法の遠い源流になっているという指摘もある。国のかたちをめぐって連綿と続く営みの跡をたどり直してみたい。